



ふれあい

2月の資源回収日は19日（第3日曜日）です。

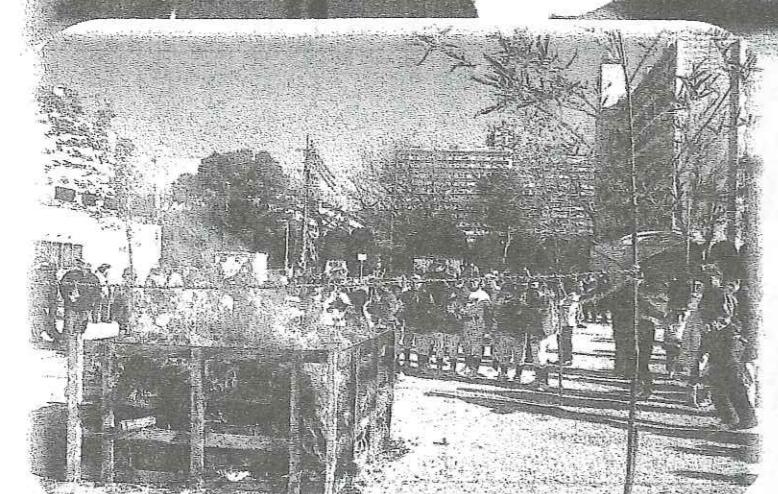
記事と情報は
周陽公民館へ
☎ 28-6515
メールアドレス shuyo-ko@city.shunan.yamaguchi.jp



1月8日（日）

冷たさの中にも柔らかい日差しが心地よいこの日『どんど焼き』が行われました。今年の年男・年女の方々もご参列の中、遠石八幡宮の宮司さんに今年1年間の家内安全・無病息災を祈願していただきました。

天候にも恵まれ、今年は人出も多く、用意したぜんざいの前に長い行列が出来ました。参加者の皆さん、「ぜんざい」に舌鼓をうち、紅白もちを手にして笑顔で会場を後にしていました。



これからの主な行事（予定）

2月

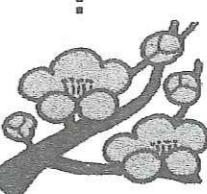
- 2日（幼）こぐまクラブ
- 3日（幼）豆まき
- 6日（中）職場体験（～10日）
- 10日（小）一日入学
- 11日（コ）建国記念行事 3面見てね！
- 14日（公）趣味文化教室運営委員会
- 15日（幼）参観日・人権教育講演会
(小) 集団下校
- 16日（社）食事交歓会
(小) 参観日・中学校説明会
- 17日（社）子育てサロン
- 19日（コ）資源回収
- 22日（幼）一日入園
- 23日（幼）こぐまクラブ
- 24日（小）避難訓練（地震）
(中) 1・2年学年末テスト（～27日）

受賞しました！

平成23年度「公民館報コンクール」において周陽公民館報「ふれあい」が『優良賞』に決定しました。これは昨年に続く受賞になり、地域の皆様の温かいご支援・ご協力のおかげだと思っております。公民館職員・広報部員一同、心より感謝し、これからも一層努力してまいります。

あとがき

日本には四季折々いろいろな行事があります。今月は節分、今は情報化社会になり全国のさまざまな風習が紹介されていますが、子供の時には、恵方巻の習慣は我が家にはありませんでした。やつていた事といえば、歳の数の豆を近くの四辻に置き、悪い鬼がついて来ないよう後に後ろを振り向かずには歩いて帰って来ただのです。



ここ周陽地区の歴史は、ほんの半世紀くらいの新しい町であちこちから転入された方も多いところです。隣近所の方と自分の知らない風習を教えるのもコミュニケーションを深める方法のひとつではないでしょうか。

自治会リレー

周南第三団地自治会

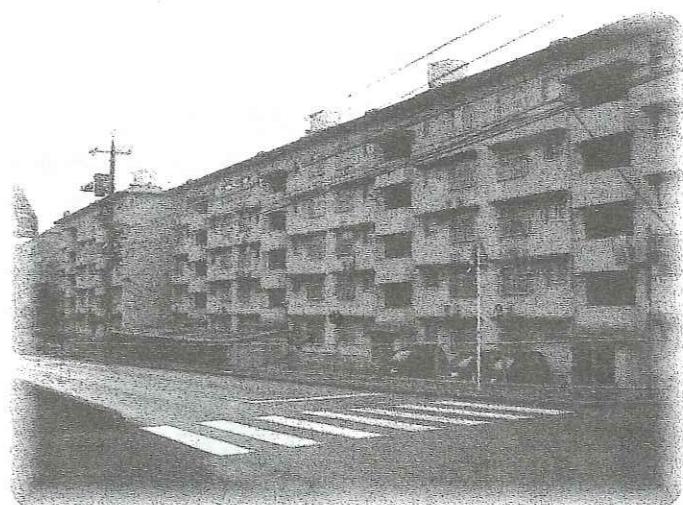
今月は「周南第三団地自治会」会長の村上 裕紀様より自治会のご紹介をしていただきます。

私の周南第二団地自治会は中央病院の西隣、バス通り沿いにあります。

昭和四十八年四月の新入居でした。当時の六十世帯から現在は五十四世帯が入居しています。

昭和五十三年頃は子供も三十人近く居ましたし、登校時等は、それにぎやかでした。南を見れば、まだ海がきれいに見え、敷地内には手入れされた花が見事に咲き、活気がありました。それが今では半数が高齢者となり、小学生も四人しかいません。

それでも皆協力的で助かります。清掃活動も積極的ですし、「ゴミ出しもきちんと分別しています。駐車場を造った為、花も植えられ



少雨決行!! ふれあいパーク

建国記念の日 記念行事

歩いて観る!!(知らない周囲)
食べて暖か!!(美味しい豚汁)
答えて正解?!(クイズ大会)

**【日 時】平成24年2月11日(土・祝)
9時30分~**

【集合場所】公民館北側の緑道公園

**【内 容】①記念式典
②ウォーキング(コースは当日お知らせします)
・交通安全・人権マナークイズに答えて…
・美味しい「豚汁」もあるよ。**

**【問合せ】周陽公民館(28-6515)
(主催)建国記念の日記念行事実行委員会
(共催)周陽地区人権教育推進協議会**

景品をGETしよう!!

陶芸教室

1月18日(水)
 今日はお母さんと一緒にということで園児たちはにこにこです。陶芸工房の方のお話を聞いた後、親子で仲良く造り上げていました。出来上がった作品に親子は大満足。この後、窯で焼いてもらい仕上がりは〇ヵ月後・・・どんな風になって戻ってくるのか楽しみですね。

1月23日(月) 周栄幼稚園児の凧上げ大会

この日、風がぴゅーぴゅーと吹き、凧揚げにぴったりの好天気でした。園児たちが手作りの凧を手に周陽公園にやってきました。先生の合図とともにはじける笑顔で、いっせいに広場全体に駆け出しました。

あちこちで起こる「せんせ~い！糸がからんだ～！」との声に先生達も大忙し。「わあ～見て見て！」と上手に上がった凧を操る園児はとっても嬉しそう。子どもはやっぱり風の子、みんな活き活き周陽っ子スマイルでした。



亥年に想う

今年は辰年。辰年生まれの方に今年にかける想いをお聞きしました。皆様も今年一年の計画を立てて実践中の方も多くいらっしゃる「昇り龍」にちなんだ縁起の良い年になるといいですね。

私は、今年で6回目の辰年を迎えるました。竜の様な勢いはありませんが、たつのおとしこのように、ゆらりゆらりと柔軟性のある毎日を過ごしています。その日常では次の事を心掛けています。

- 一つ、よく笑うこと。
- 二つ、何事もプラス思考にすること。
- 三つ、色々な事に興味を持ちチャレンジすること。

これらを心に止めていると夢が叶うもので。継続は力なりといいますが、私は、夢を叶えるものだと思いました。

昨年、バレーボールで七十才代の全国大会に出場することが出来、開催地の沖縄へ行つきました。

これから何回辰年を迎えるか分かりませんが、今年も、どのような夢を持ち、それがどのように叶えられるかを、考えて行こうと思います。

(周陽一丁目 A・H)

でもきっとその分、幸せも、感動も、喜びもたくさんまっているはず！まあ、日々の生活の中で子育てを楽しむ余裕！（？）はあるかどうかわかりませんが、三人の子ども達と一緒に成長しながら、にぎやかで笑顔のたえない家庭にしていきたいです。

(周陽一丁目 A・Y)

新たな命を授かったのは、昨年の夏のことでした。
 三人目という事もあり、育てていけるのか？という不安もありました。けれど、「赤ちゃんが産まれるんよ。もう一人のお姉ちゃんになるんよ。」と、とてもうれしそうに周囲に話す長女の顔に喜びも倍増となりました。

春には家族が増えます。大変で忙しい一年になる事でしょう。

でもきっとその分、幸せも、感動も、喜びもたくさんまっているはず！まあ、日々の生活の中で子育てを楽しむ余裕！（？）はあるかどうかわかりませんが、三人の子ども達と一緒に成長しながら、にぎやかで笑顔のたえない家庭にしていきたいです。

今年最初の行事として「周陽地区新年互礼会」が「ミユニティ主催」で行われました。周南市長をはじめ各方面からのご来賓のご出席をいただき、また年初めを祝い、今年の地域活動がさらに発展するよう誓いました。

今日は各自治会からの参加者も多く、周陽地区的自治会活動にさらなる飛躍が望めそうな盛り上がりを見せたとても良い互礼会でした。

新年互礼会

新春互礼会

木村周南市長